

2023 年 10 月 12 日

農林中央金庫

植物肉スタートアップ DAIZ 株式会社向けシンジケートローンへの参加について

～植物肉の普及を通じた国産大豆の生産・消費拡大の取り組み～



農林中央金庫（代表理事理事長：奥 和登、以下「当金庫」）は、植物肉スタートアップの DAIZ 株式会社（代表取締役社長：井出 剛、以下「当社」）を借入人とするシンジケーション方式のコミットメント付タームローンにコ・アレンジャーとして参加しましたので、お知らせいたします。本件は、独立行政法人中小企業基盤整備機構による革新的技術研究成果活用円滑化債務保証制度を活用したうえで、当社が予定する熊本新工場建設に対し、株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員：半沢 淳一）をアレンジャーとするタームローン契約を締結するものです。

近年、世界的な人口増加に伴うタンパク質危機や環境問題への対応等を背景に、植物由来の食品は国内外で注目を集めています。このような中、当社は、従来の搾油後の大豆ではなく、大豆そのものを発芽させた原料を使用した独自の製造技術により、栄養価が高く、食肉に近い旨味・食感を再現した大豆由来の植物肉「ミラクルミート」を開発し、その市場開拓・普及に取り組んでおります。

これまで、当金庫では、取引先とのネットワーク活用や JA グループとの協業支援を通じた当社の取組みの後押しを進めるとともに、当金庫のグループ会社であるアグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役：松本 恭幸）を通じた株式出資により、成長資金の対応も行っておりまいりました。今回のタームローンにより、当社の取組みを資金面でさらに支援することで、一層の国産大豆消費拡大、農業生産者所得向上につながるものと考えております。

当金庫は、グループ会社とともに、農林水産業を取り巻くサステナビリティの課題である資源保護や飢餓撲滅等の環境・社会課題について、当社と継続的な連携・対話を行いながら、「農林水産業と食と地域のくらしを支えるリーディングバンク」としての課題解決に貢献するとともに、投融資を通じて環境・社会課題の解決に貢献し、SDGs の実現をはじめとするサステナブル経営を実践してまいります。

〈タームローン契約の概要〉

借入人	DAIZ 株式会社
契約締結日	2023 年 10 月 6 日
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱 UFJ 銀行
コ・アレンジャー	農林中央金庫
貸付人	株式会社三菱 UFJ 銀行、農林中央金庫、他 6 行
保証	独立行政法人中小企業基盤整備機構による元本の 50%債務保証

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 熊本支店 営業第一班 （本田、玉田） TEL：096-353-1147